

2月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 当古橋～新城橋
			管轄出張所:一宮出張所
実施日	令和3年2月28日	実施区間	江島橋上～金沢橋



立春もとうに過ぎ、明日からは3月という暖かい日よりです。江島橋上から金沢橋まで、歩きました。川面の彼方に本宮山もくっきりと見え、美しい穏やかな里山の風景です。ずっと残したい、お気に入りの風景です。このあたりの堤防は、江島橋が新しく架け替えられた50年位前に整備されたと記憶しています。右の写真は江島橋上左岸の護岸です。鉄筋コンクリートの堤防は耐用年数が税務上で50年です。会計上の処理はそろそろ済むと思います。いくつかの亀裂や削れも散見され、土砂に埋まっているところでもありますので、適切に点検し、改修の投資検討が必要と思われます。このあたりは多種の魚に加え、亀や水鳥の姿も多く見られます。できれば生物に優しい、護岸の整備を希望します。



江島橋の下には、広大な河川敷が広がっています。一部は、豊川市が公園などに活用していますが、私有地も多くあります。左の写真は私有地への立ち入りを禁じた所有者の看板と思われます。打ち捨てられて泥にまみれていました。空地は、車が自由に出入りしていました。最近、車中泊やBBQの来訪者も多くいます。地権者とのトラブルや火災などを起こさないよう、河川敷利用者のマナー向上についての呼びかけなど、啓蒙が必要と思われます。

マナーと言えば、最近、マスクが河原や堤防に捨てられているのが目につきます。遠くから、白い物が落ちているなあ、と近づくとマスクなのです。使い捨てマスクは不織布でできているものが多く、材質はポリプロピレンなどのプラスチックで、容易に土に戻りません。私は今回、ゴミ袋と軍手を持っていたので回収しましたが、普段は触りたくないゴミです。